

## IntCal13 と水月湖データによって何が可能になったか The door that the IntCal13 and Suigetsu dataset opened for us all

中川 毅<sup>1\*</sup>; SG06 プロジェクト メンバー一同<sup>1</sup>  
NAKAGAWA, Takeshi<sup>1\*</sup>; SUIGETSU 2006, Project members<sup>1</sup>

<sup>1</sup> ニューカッスル大学地理学教室

<sup>1</sup>Department of Geography, Newcastle University (UK)

IntCal13 は、それまでの IntCal と何が決定的に違っていて、それによってどのようなことが可能になったのか。鍵となった水月湖の重要性についてはこれまで繰り返し紹介してきたが、水月湖以外の多くのサイトで研究をおこなうユーザーにとっての意義については、これまで説明する機会がなかった。Intal13 と水月湖の古気候データによってどのようなサイエンスが可能となったのか、なるべく実用の見地からの解説を試みる。

キーワード: IntCal13, 放射性炭素年代測定, 放射性炭素年代較正, 年縞堆積物, 気候変動, 年代対比

Keywords: IntCal13, Radiocarbon dating, Radiocarbon calibration, varved sediment, climate change, age-based correlation